

# 花壇づくりワークショップ ニュースレター

Vol. **04**  
令和2年2月26日号



日時：令和2年2月26日（水）  
9:00～12:00  
場所：馬見丘陵公園  
ボランティアハウス  
参加者：14人

9:00～9:15 全体説明  
9:20～10:50 ハンギングバスケット作成  
10:50～11:00 休憩  
11:00～11:55 立体花壇デザイン  
11:55～12:00 質問、アンケート

## 春に向けてハンギングバスケットの作成



春のチューリップフェアに向けて、ハンギングバスケットの作成と立体花壇のデザインを行いました。

当日は天気が悪く、参加人数が少なかったのですが、1人2～3基のハンギングバスケットを作成し、ハンギングスタンドの間に設置しているコンテナの植替も行いました。作業量が多く大変でしたが、ときばきと作業を行い、みんなで協力し、なんとか時間内にすべての作業を終えることができました。

秋のフラワーフェスタと同様に、県民共同花壇の隣にハンギングバスケット、近鉄田原本線池辺駅側の入口「緑道北口」に立体花壇を設置します。

ハンギングバスケットは、全体のイメージを以下のように設定し、春を演出する花を中心に、7色のカラー各5基ずつ、全部で35基作成しました。

- ・春らしい虹色カラー＋シルバーリーフ
- ・小花やフリルのような花で柔らかく

それぞれのテーマカラーに沿って、必ず使う苗を決め、それ以外は個人でアレンジしながら植えました。

パープル	ピンク	オレンジ	イエロー	グリーン	ブルー	バイオレット
○ネメシア (ラズベリー)	○ローダンセマム	○宿根アリッサム サキサティレ	○ネメシア (淡橙)	○プリムラマラコイデス (ホワイト)	○ワスレナグサ	○ネメシア (青紫)
シロタエギク	バージニアストック	カレンジュラ フユシラズ	パンジー (淡青)	ラグラス オバタス	シロタエギク	宿根イベリス
ラグラス オバタス	スカビオサ (矮性)	クリサンセマム スノーランド	ロータス プリムストーン	クリサンセマム スノーランド	シロタエギク	ネモフィラ インシグニスブルー
タツタナデシコ	スイートアリッサム (ディープピンク)	ラグラス オバタス	ヘリクリサム シルバーミスト	宿根イベリス	スカビオサ (矮性)	ペロニカ (ブルー)
レウイシア (四季咲き)	ヘリクリサム シルバーミスト	レウイシア (四季咲き)	ファイリカキドオシ	ヘリクリサム シルバーミスト	パンジー (淡紫)	ロータス プリムストーン
パンジー (淡紫)	ロータス プリムストーン	ビオラ (淡橙)		ファイリカキドオシ	ロータス プリムストーン	パンジー (淡青)



# 立体花壇のデザイン

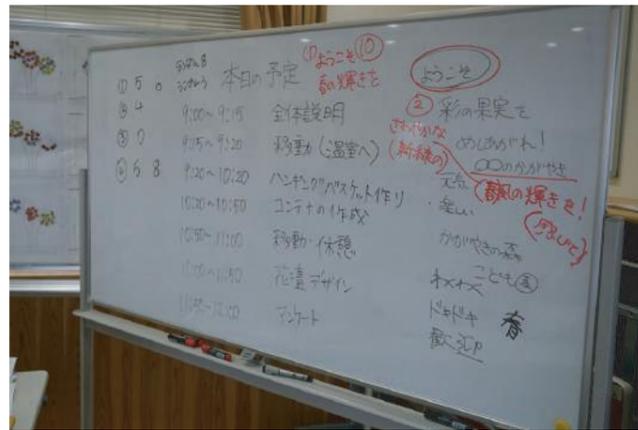
## ◆テーマの設定◆

秋のフラワーフェスタと同様に、立体花壇のデザインを行いました。花壇の現況やデザインの視点をおさらいし、春に向けて新たなテーマを決めました。

春らしく、「わくわく」「ドキドキ」「元気」「楽しい」という期待が膨らむ気持ちや、入口に花壇を設置する場所性から「歓迎」「ようこそ」というキーワードを出しながら、どんな花壇にしたいのか意見を出し合いました。また、認定こども園「河合町立 かがやきの森 こども園」が花壇の近くに建設されることに伴い、公園の来園者だけでなく、通園するこども達にも、花壇を見て楽しい気持ちになって貰いたいという気持ちを込めて、今回の春花壇のテーマは以下のように決めました。

春花壇のテーマ

ようこそ！春の輝きを！！



## ◆テーマカラーの設定◆

設定したテーマを表現するには、どんな色の組み合わせが良いか、テーマカラーを設定するとデザインを行いやすくなります。右図はマンセル色相環と言い、色相を環状に並べたもので、隣り合う色を順に追っていくとグラデーションになっています。

テーマカラーを決めるには、例えば①②のように、1色の濃淡の組み合わせ、③のような補色（色相環の反対に位置する色）の組み合わせ、④のような色相環で隣り合った2～3色の組み合わせが考えられます。今回は、テーマに合わせて④の色の組み合わせ使ったデザインを行いました。



①ピンク系同系色



②パープル系同系色



③橙・黄 × 青・紫



④ピンク～黄色



# 質問コーナー

## Q. 根の張った苗の植え替えはどうしたらいいの？

基本的には、太い根は残し、細かい根は切っても良いです。しかし、一年草と宿根草では違いがあるので注意していただきたいと思います。

一年草は、約3か月の間に発芽から開花結実を行い、枯死を迎えます。根を傷めると障害が起こる可能性があるため、できるだけ傷めないようにして下さい。もし傷めてしまった場合は、地上部の花を摘んだり、少し切り戻しを行うと、被害を最小限にすることが出来ます。

宿根草の場合は、休眠期の場合は、太い根を残し細かい根は切っても問題ないです。しかし、生育期は一年草と同じで、地上部の切り戻しなどを行うようにして下さい。

## Q. 植物の育ち方や習性による取り扱い方等を詳しく教えてください。

植物は生育の仕方によって管理の仕方が異なってきます。ここでは代表的な植物について説明します。

### ◆ペチュニア◆

たくさんの花を付け、種類も豊富で人気のある植物ですが、管理の難しい植物です。日当たりを好み、多湿を嫌います。したがって、風通しを良くすることが大事です。咲き終わった花柄摘み、切り戻しを繰り返すことで、長く花期を楽しむことができます。花柄摘みを怠ると葉も傷めてしまうので注意しましょう。インパチェンスも同様に管理すればよいです。



ペチュニア



インパチェンス

### ◆コスモス◆

短日植物（日照時間が短くなると花芽を付ける）なので、一般的には夏に種をまき、秋に花を楽しむの植物ですが、台風などの影響で倒れてしまい、綺麗な姿を見れない事が多いです。それを避けるためには、種まきの時期を遅らせます。そうすることで、背丈は低くなりますが、台風の影響を受けにくく、綺麗な姿のコスモスを見ることが出来ます。



コスモス

## Q. ちゃんと春に芽を出させるために、冬の間の水やりはどうしたらいいの？

植物の生長に水やりは欠かせません。しかし、季節によって時間帯や頻度が異なります。冬は、植物に負担をかけないように、必要最低限の水やりを行います。

時間帯は、夕方以降に水やりを行うと、冷たい水で根が痛む恐れがあるので、午前中でも昼に近い時間帯がよいです。頻度については、目安として週に1～2回程度でよいです。土を触ってみて、湿り気がある状態ならば、水やりを行う必要はありません。冬の間、植物は活動を控えている状態なので、水をやりすぎると、根が水を吸収しきれず、根腐れを起こしてしまいます。

季節	時間	頻度
春	午前中	1～2日に1回
夏	①9時まで ②17時以降	1日2回
秋	午前中	1～3日に1回
冬	午前中	週に1～2回